

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月14日

上場会社名 株式会社エス・サイエンス
 コード番号 5721 URL <http://www.s-science.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 品田 守敏

(氏名) 甲佐 邦彦

TEL 03-3573-3721

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	856	△14.2	△9	—	98	—	678	—
25年3月期第2四半期	998	△18.4	△102	—	△145	—	△151	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	6.74	—
25年3月期第2四半期	△1.50	—

※ 1株当たり四半期純利益については、平成25年10月1日付で実施した普通株式10株を1株とする株式併合を考慮した額を記載しております。
 また、前第2四半期の1株当たり四半期純利益についても、前会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	4,060	3,049	75.0	30.31
25年3月期	2,942	1,856	63.0	18.45

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 3,049百万円 25年3月期 1,856百万円

※ 1株当たり純資産については、平成25年10月1日付で実施した普通株式10株を1株とする株式併合を考慮した額を記載しております。
 また、前会計年度の1株当たり純資産についても、前会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	16.4	△140	—	△50	—	520	—	5.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 1株当たり当期純利益の予想は、平成25年10月1日付で実施した普通株式10株を1株とする株式併合後の発行済株式総数をもとにして算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	102,069,868 株	25年3月期	102,069,868 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	1,474,522 株	25年3月期	1,474,075 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	100,595,493 株	25年3月期2Q	100,595,881 株
----------	---------------	----------	---------------

※ 期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数および期中平均株式数(四半期累計)については、平成25年10月1日付で実施した普通株式10株を1株とする株式併合を考慮した数を記載しております。

また、前期の期末発行済株式数(自己株式を含む)および期末自己株式数ならびに前第2四半期の期中平均株式数(四半期累計)についても、前会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、米国における景気が回復基調にあり、堅調に販売を伸ばしている企業もありますが、国内においては設備投資が持ち直していないなど、経済政策が本格的に景気回復に結びつくかどうか未だ不透明な状況にあります。

このような状況の下、当第2四半期累計期間における当社の業績は、売上高8億56百万円（前年同四半期比14.2%減）、営業損失9百万円（前年同四半期営業損失1億2百万円）となり有価証券売却益等1億7百万円を営業外収益に計上したことにより、経常損失から経常利益98百万円（前年同四半期経常損失1億45百万円）となりました。また、志村工場借地権譲渡に伴う瑕疵担保損失引当金繰入額等1億15百万円を特別損失に計上いたしましたが、この借地権譲渡による固定資産売却益7億71百万円を特別利益に計上したことにより、四半期純利益は前年同期を大幅に上回る6億78百万円（前年同期純損失1億51百万円）となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。

(ニッケル事業)

前年同期に比べ販売数量の減少により売上高は3億1百万円（前年同四半期3億76百万円 19.9%減）となりました。

(不動産事業)

コンサルティング収入並びに賃貸料収入により、売上高が1億86百万円（前年同四半期1億79百万円 3.7%増）となりました。

(教育事業)

新規生徒の確保と既存校の退会防止に努めましたが、不採算校を閉鎖したことにより生徒数は前年同期を下回り、売上高は3億68百万円（前年同四半期4億42百万円 16.7%減）となりました。

(環境事業)

売上の計上はありませんでした。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期末の資産につきましては、流動資産は志村工場借地権譲渡により前事業年度末に比べ6億52百万円増加し26億75百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ4億65百万円増加し、13億84百万円となりました。これは主に投資有価証券の時価評価によるものであります。

(負債)

当第2四半期末の負債につきましては、流動負債は前事業年度末に比べ22百万円増加し、4億59百万円となりました。これは主に未払法人税等の増加によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ97百万円減少し、5億51百万円となりました。これは主に長期借入金を1年内返済予定の長期借入金に振り替えたことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期末の純資産につきましては、前事業年度末に比べ11億92百万円と大きく増加し30億49百万円となりました。これは四半期純利益及びその他有価証券評価差額金を計上したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等品(以下、「資金」という)の四半期末残高は、前事業年度末に比べ8億80百万円と大幅に増加し11億92百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動により使用した資金は、47百万円(前年同四半期33百万円の減少)となりました。

その主な内訳は、仕入債務の減少58百万円及びたな卸資産の増加66百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動により獲得した資金は、9億80百万円(前年同四半期12百万円の増加)となりました。

その主な内訳は、有形及び無形固定資産の売却によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動により使用した資金は、52百万円(前年同四半期51百万円の減少)となりました。

その主な内訳は、長期借入金の返済によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年9月24日に公表いたしました数値から変更はございません

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	326,983	1,207,182
受取手形	109,896	54,871
売掛金	157,071	89,922
営業未収入金	14,592	10,788
有価証券	264,715	118,250
販売用不動産	776,067	776,067
商品	65,628	105,312
製品	74,292	117,103
仕掛品	2,650	319
原材料	9,911	—
前払費用	20,852	15,177
未収入金	82,004	66,823
預け金	115,767	116,029
その他	7,168	2,472
貸倒引当金	△4,676	△4,466
流動資産合計	2,022,925	2,675,854
固定資産		
有形固定資産		
建物	683,458	465,375
減価償却累計額	△369,371	△178,691
建物(純額)	314,086	286,683
構築物	29,778	1,884
減価償却累計額	△27,420	△1,146
構築物(純額)	2,358	737
機械及び装置	188,502	8,941
減価償却累計額	△188,228	△8,941
機械及び装置(純額)	274	—
車両運搬具	16,490	16,115
減価償却累計額	△14,577	△13,551
車両運搬具(純額)	1,912	2,563
工具、器具及び備品	157,872	141,398
減価償却累計額	△150,120	△131,627
工具、器具及び備品(純額)	7,751	9,771
リース資産	13,827	21,555
減価償却累計額	△5,809	△7,764
リース資産(純額)	8,017	13,791
建設仮勘定	4,981	—
有形固定資産合計	339,383	313,547

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
無形固定資産		
借地権	14,678	—
ソフトウェア	2,342	1,904
電話加入権	12,852	12,852
ソフトウェア仮勘定	1,154	1,154
無形固定資産合計	31,027	15,911
投資その他の資産		
投資有価証券	378,092	893,180
関係会社株式	20,000	20,000
出資金	1,400	1,400
敷金及び保証金	116,473	108,119
長期貸付金	2,400	2,400
会員権	22,314	22,314
長期前払費用	6,406	4,491
長期未収入金	24,669	24,671
破産更生債権等	32,319	32,319
その他	15,175	16,407
貸倒引当金	△70,088	△70,110
投資その他の資産合計	549,163	1,055,193
固定資産合計	919,573	1,384,652
資産合計	2,942,499	4,060,506
負債の部		
流動負債		
買掛金	65,446	11,366
1年内返済予定の長期借入金	50,000	100,000
リース債務	3,555	4,211
未払金	43,397	46,974
未払費用	25,861	22,916
未払法人税等	30,068	98,956
未払消費税等	69,178	7,041
前受金	15,809	899
前受収益	1,075	1,075
預り金	130,708	127,956
賞与引当金	1,679	1,465
瑕疵担保損失引当金	—	36,400
流動負債合計	436,779	459,262
固定負債		
長期借入金	546,000	446,000
リース債務	8,837	13,841
退職給付引当金	11,195	6,290

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
役員退職慰労引当金	43,140	45,215
受入敷金保証金	11,251	11,251
繰延税金負債	64	187
資産除去債務	28,888	29,127
固定負債合計	649,377	551,913
負債合計	1,086,157	1,011,176
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000,000	5,000,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	1,560,321	1,560,321
資本剰余金合計	1,560,321	1,560,321
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△4,438,188	△3,760,153
利益剰余金合計	△4,438,188	△3,760,153
自己株式	△331,750	△331,761
株主資本合計	1,790,383	2,468,406
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	65,959	580,923
評価・換算差額等合計	65,959	580,923
純資産合計	1,856,342	3,049,330
負債純資産合計	2,942,499	4,060,506

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	998,837	856,331
売上原価	865,985	626,529
売上総利益	132,851	229,802
販売費及び一般管理費	235,580	238,937
営業損失(△)	△102,729	△9,135
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,278	2,737
受取賃貸料	5,918	5,918
有価証券売却益	—	87,985
有価証券評価益	—	10,595
その他	1,909	762
営業外収益合計	13,106	107,998
営業外費用		
有価証券評価損	54,300	—
売上割引	135	57
貸倒引当金繰入額	287	311
その他	918	71
営業外費用合計	55,641	439
経常利益又は経常損失(△)	△145,264	98,423
特別利益		
固定資産売却益	—	771,650
特別利益合計	—	771,650
特別損失		
事業撤退損	790	2,447
移転費用	—	8,779
たな卸資産廃棄損	—	4,262
固定資産除却損	—	1,957
減損損失	—	61,987
投資有価証券売却損	800	—
瑕疵担保損失引当金繰入額	—	36,400
その他	0	—
特別損失合計	1,590	115,835
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△146,855	754,238
法人税、住民税及び事業税	4,656	76,204
法人税等合計	4,656	76,204
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△151,511	678,034

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△146,855	754,238
減価償却費	14,993	13,538
減損損失	—	61,987
有形固定資産除却損	—	1,957
事業撤退損失	—	2,072
有価証券売却益	—	△87,985
有価証券評価益	—	△10,595
投資有価証券売却損益(△は益)	800	—
有形及び無形固定資産売却益	—	△771,650
受取利息及び受取配当金	△5,278	△2,737
賞与引当金の増減額(△は減少)	△677	△214
瑕疵担保損失引当金繰入額	—	36,400
退職給付引当金の増減額(△は減少)	944	△4,905
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,890	2,075
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△348	△187
売上債権の増減額(△は増加)	△631	125,978
仕入債務の増減額(△は減少)	△58,005	△58,901
たな卸資産の増減額(△は増加)	126,594	△66,590
売買目的有価証券の純増(△)減	54,300	—
前払費用の増減額(△は増加)	4,092	5,674
未収入金の増減額(△は増加)	△613	32,716
未払金の増減額(△は減少)	△2,203	5,192
未払費用の増減額(△は減少)	△5,873	△2,944
預り金の増減額(△は減少)	—	△2,751
前受金の増減額(△は減少)	△13,639	△14,910
未払消費税等の増減額(△は減少)	4,380	△62,142
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	—	2,975
その他	△1,121	2,000
小計	△27,249	△39,708
利息及び配当金の受取額	4,893	2,533
法人税等の支払額	△11,173	△10,292
営業活動によるキャッシュ・フロー	△33,530	△47,466

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	—	245,046
投資有価証券の売却による収入	8,000	—
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	782,570
有形固定資産の取得による支出	△280	△54,071
敷金及び保証金の回収による収入	5,491	7,882
その他	△1,174	△1,231
投資活動によるキャッシュ・フロー	12,036	980,196
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△50,000	△50,000
リース債務の返済による支出	△974	△2,453
その他	△54	△77
財務活動によるキャッシュ・フロー	△51,029	△52,531
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△72,523	880,198
現金及び現金同等物の期首残高	437,021	311,983
現金及び現金同等物の四半期末残高	364,498	1,192,182

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。